

異文化に理解を深めよう

課題やレポート等で「外国語の習得」に初めて取り組む際にはどのような資料が有効なのでしょうか。「外国語の習得」を学ぶうえで読んでおくべき資料・ツールをあげました。みなさんの学びの参考にしてみてください。

本を探るとき、こんなキーワードで探してみよう

異文化コミュニケーション・異文化理解・語用論 など

図書館にある資料の一例

参考図書 ☆テーマについて調べたり、基本的な事柄を把握したりするときに便利！1F 和参考書にある資料は貸出できませんので注意してください。

書名・著者・出版社など	所在場所	請求記号	資料ID	ポイント
『異文化コミュニケーション事典』石井敏他編，春風社，2013.1	8号館 3F (8号館和図書)	361.45/IK-Z	10+0351191	文化とコミュニケーションに関し、727項目を網羅した辞書であり、同時に解説書としての機能も有している。必ず役にたつ。
『語用論キーターム事典』今井邦彦監訳，開拓社，2014.5	8号館 2F (8号館企画書架)	D	98+0006580	コミュニケーションの視点から言語使用を考える分野である語用論のキーターム事典。精選された概念の分かりやすい解説。
『しぐさの英語表現辞典』小林祐子，研究社，1991	8号館 3F (8号館和図書)	833.0/KY-S	00+0001080	英米人のボディランゲージを比較文化的視点から具体的に解説。例文やイラストもあり、身ぶりや表情描写の理解に役立つ。

入門書 ☆基礎を学んでみよう。

書名・著者・出版社など	所在場所	請求記号	資料ID	ポイント
『異文化理解入門』原沢伊都夫，研究社，2013.7	8号館 3F (8号館和図書)	361.45/HI-I	10+0351020	異文化コミュニケーションの理論を実生活に生かすという視点で、15の章それぞれ、初めに異文化理解に関する基礎知識の紹介、確認チェック、ワーク、設問で知識を深めていく。
『異文化コミュニケーションのA to Z』小坂貴志，研究社，2017.10	8号館 3F (8号館和図書)	361.45/KT-I	10+0342400	異文化コミュニケーションの理論と豊富な実例から日米間のコミュニケーションを軸に基礎から応用、探求まで学ぶことができる。
『ケースで学ぶ異文化コミュニケーション 誤解・失敗・すれ違い』久米昭元・長谷川典子，有斐閣，2007.9	8号館 3F (8号館和図書)	361.45/KT-K	10+0351021	異文化コミュニケーション研究への実践的入門書。様々な誤解、すれ違いの事例の原因を分析し、解釈し、よりよい異文化コミュニケーションへの道に導いてくれる。

『伝わるしくみと異文化間コミュニケーション』井上逸兵，南雲堂，1999.5	B1A:和閉図書	361.5/II-T	10+0134389	ことばやコミュニケーションが何故伝わるのか、伝わらないのか、異文化間も含め、伝達のしくみを教えてくれる。
『コミュニケーション学への招待』 橋元良明編著，大修館書店，1997.12	埼玉分館 :和埼閉図2	361.5/HY-K	10+0065207	言語と非言語に関わる身近な諸現象を、コミュニケーション学の知見から分析するヒントを与えてくれる。
『ことばの生態系—コミュニケーションは何でできているか—』 井上逸兵，慶應義塾大学出版会，2005.3	B1A:和閉図書	801.03/II-K	10+0351022	流行ことばや呼称の使い方等の実例を挙げて、現代におけるコミュニケーションを社会言語学的観点から論じている。

専門的な図書 ☆より深く学ぶにはこちらを読もう！

書名・著者・出版社など	所在場所	請求記号	資料ID	ポイント
『コミュニケーション学』末田清子・福田浩子，松柏社，2003.4	8号館3F (8号館和図書)	361.45/SK-K	10+0148057	専門的なコミュニケーション学の学術的な論点を深く理解するのによい。身近な例が理解を助けてくれる。言語・非言語両分野を扱っている。
『異文化理解とコミュニケーション1』本名信行〔他〕編著，三修社，1994.6	埼玉分館 :和埼閉図2	361.5/HN-I/1	10+0027361	言語と文化、コミュニケーションを軸として、言葉の含意やジェンダー、通訳翻訳等における分析の視点が広く示されている。